

2月20日(金)

道路の美化・保全などに貢献



(左から)弥生が丘清掃クラブ・藤田雅文さん、秋道会・橋本健男さん、永吉町赤坂班・林喜一郎さん

鳥栖市道路里親制度の長年の活動に対し、永吉町赤坂班、秋道会、弥生が丘清掃クラブに感謝状を贈呈しました。道路里親制度は、市民が市道の里親になって清掃などを定期的に行い、道路に対する愛着心や環境美化への意識高揚を図り、きれいなまちづくりを推進することを目的としています。永吉町赤坂班は平成24年10月から、秋道会は平成25年4月から、弥生が丘清掃クラブは平成26年1月から長きにわたり地域の道路の美化・愛護などに献身的に尽力されています。

3月4日(水)

プロスポーツチームと中学生の交流



ゲームに参加した岩坂さん(中央)と生徒たち

市内プロスポーツチームと中学生との交流事業の一環として、SAGA久光スプリングス(株)の岩坂名奈さんが田代中学校を訪問。同中学校で1年生のクラスマッチ(ドッジボール)が行われ、試合に参加してボールを投げたり、他チームを応援したりと生徒たちと交流を深めました。閉会式で岩坂さんは「中学校の思い出がよみがえりました。勉強やスポーツなど、みんなで協力して残りの学校生活を送ってください」と生徒たちに言葉を送りました。

3月13日(金)

市消防団が最高栄誉章を受賞



(左から)松雪副団長、向門市長、平山団長、古澤副団長

市消防団が、公益財団法人日本消防協会が消防団に授与する最高栄誉章の『特別表彰まとい』と、消防団の日々の活動をたたえる総務大臣表彰である『消防団地域貢献表彰』を受賞しました。市消防団長・平山正弘さんは「(今回の表彰は)市のみでなく、県全体にいただいたものと思っており、消防団の励みになれば」、向門市長は「市として大変光栄に思います。これからも地域の安心・安全のためによりしくお願いします」とあいさつしました。

3月30日(月)

防災井戸の完成披露



防災井戸から水を出す向門市長と子どもたち

県内初設置となる防災井戸の完成披露会が基里小学校で行われました。向門市長は「災害がないことが一番ですが、能登半島地震を教訓にもしみに備えて防災井戸を整備しました。これからも災害に強いまち・鳥栖を築いていきます」とあいさつ。基里小学校に通うキッズ消防団の(写真左から)東田歩さん(4年生)、藤崎美嘉さん(2年生)、藤崎真帆さん(5年生)と向門市長で初揚水を行いました。防災井戸は各小学校区に一つずつ、計8カ所に設置しています。